

令和7年4月1日付けて石下中学校に赴任してまいりました学校長の柴崎一成と申します。伝統ある石下中学校に勤務できることに喜びを感じながら、石下中学校の生徒のために全職員で一丸となり支援していきます。保護者の皆様、地域の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。



さて、新年度のスタートに当たり、4月7日の第1学期始業式に生徒の皆さんに話した式辞を掲載いたします。

#### 令和7年度 1学期始業式 式辞

今日から令和7年度が始まりました。春休み中には大きな事件や事故もなく、元気に登校できたことを大変うれしく思います。

2年生、3年生の皆さん、進級おめでとうございます。

2年生は、1年生が入学すると先輩になります。1年前のことを思い出して、いろいろなことを優しく教えてあげてください。また、中堅学年として、精神的にも身体的にも大きく成長する時期を迎えます。自分から進んで人のために行動してみてください。

3年生は、最上級生になりました。学校行事や部活動をリードして、石下中学校の顔になっていきます。大いに期待しています。また、一人一人が自覚をもち、しっかりと前を見ながら、自分自身の進路を切り開き、目標に向かって頑張ってください。時には、後ろも振り返り、後輩たちのことも気遣ってあげてください。

校長先生から、皆さんに今年1年心掛けてほしい「3つの気持ち」について話します。この3つを心掛けることで、友達関係が良くなったり、自分を成長させたりすることにつながります。

まず、一つ目は「違いを認める」気持ちです。

二つ目は「広い心で接する」気持ちです。

三つ目は「自分事として取り組む（主体的に取り組む）」気持ちです。

この3つについて、心掛け生活してほしいと思います。

今年度も「夢中の先に答えあり」の生徒スローガンのもと1日1日の学習や部活動、運動会、合唱コンクールなど学校行事等、「夢中」になって答えを見つけていきましょう。

令和7年4月7日

石下中学校長 柴崎 一成

また、入学式の式辞では、全校生徒に向けて、「夢」を見つけて、「夢」に向かって、どんな小さなことでも、「本気」で取り組んでください。そこには「感動」が生まれ、その「感動」が生徒の皆さんを大きく成長させてくれます。と伝えました。